



[農業経営部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

1. 米価変動下での水田作における新品目・新事業導入経営モデルの作成

[要約]

大規模水田作経営における酒米、主食用米直売、業務用キャベツ、業務用たまねぎ、ブロッコリー、稲わら収集の導入について経営モデルと経営試算ツールを作成した。本モデル及びツールを用いることで、米価変動下における各品目の収益性を検討できる。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 作物・経営研究室

[連絡先] 電話 086-955-0275

[分類] 技術

[背景・ねらい]

作付品目の選択は経営収支を左右する要因であるが、米価変動や生産費高騰の状況下において各品目の収益性の判断が困難となっている。状況に応じた経営判断を行うための検討材料として、米価変動により経営体の収支がどのように変動するかを含めた、大規模水田作における新品目・新事業導入経営モデルを作成する。

[成果の内容・特徴]

1. 本モデルは、岡山県の大規模水田作経営が新たな作目や事業の導入等を検討する際に活用できる。
2. 本モデルでは、米価変動が経営収支に与える影響を示している。水稻-麦作と複合経営を比較し、収益性が逆転する米価は導入する品目・事業によって異なるため、導入時の重要な経営判断材料となる。また、設定された前提条件での導入品目・事業の損益分岐点も提供しており、適切な作付規模の検討にも活用できる。
3. 本モデルの6品目・事業について、前提条件を自由に変更できる経営試算ツールを作成した（図2）。各経営体の実数値を入力することで、新品目導入時の経営試算、作付規模、販売単価、及び経営収支の検討に活用できる。

[成果の活用面・留意点]

1. 本モデルの試算には、岡山県内の10の大規模水田作経営体への聞き取り調査結果（令和5～7年）及び令和7年度農業経営指導指標の数値を用いた。
2. 各モデルの経営試算と収益性評価は、前提条件を仮定した上での数値であり、米価変動下において新品目・新事業導入を検討する場合の参考として活用できる。
3. 事務費や自家労賃、減価償却費などは経営体により大きく異なるが、経営試算ツールを用いて前提条件を個別の実態に反映させることで、効率的な経営分析を実現できる。
4. 本モデルと経営試算ツールは、各農業普及指導センターに配布する。本モデルで示した新品目の導入検討や、機械等の投資の際の経営試算等、経営体の経営分析や指導に活用できる。



[具体的データ] 表1 水田作における業務用キャベツ導入モデルの経営試算(モデルより抜粋)

	水稻 (主食用米)	二条大麦	キャベツ (夏まき)	キャベツ (秋まき)	計
作付面積(ha)	30	20	8	2	60
粗売上高(円)	44,625,000	10,416,000	27,840,000	6,960,000	
交付金(円)	0	8,428,240	800,000	200,000	
小計	44,625,000	18,844,240	28,640,000	7,160,000	99,269,240
生産費(円)	16,432,200	7,078,000	16,239,280	4,248,380	43,997,860
借地料(円)	*借地料は5,000円/10aとする				2,700,000
雇用費(円)	*雇用費の内訳は別途記載				18,072,000
減価償却費(円)	*減価償却費に計上した資産は別途記載				19,232,602
修繕費(円)					5,057,971
小計					89,060,433
経営収支(円)					10,208,807

注1) 経営費には経営主の自家労賃、事務費、雑費等は含まない。

注2) 単価や収量等の数値は、図2の経営試算ツールの初期値同様、経営指導指標や聞き取り調査の数値を用いている。なお、経営試算ツールでは必要に応じて数値は変更可能である。

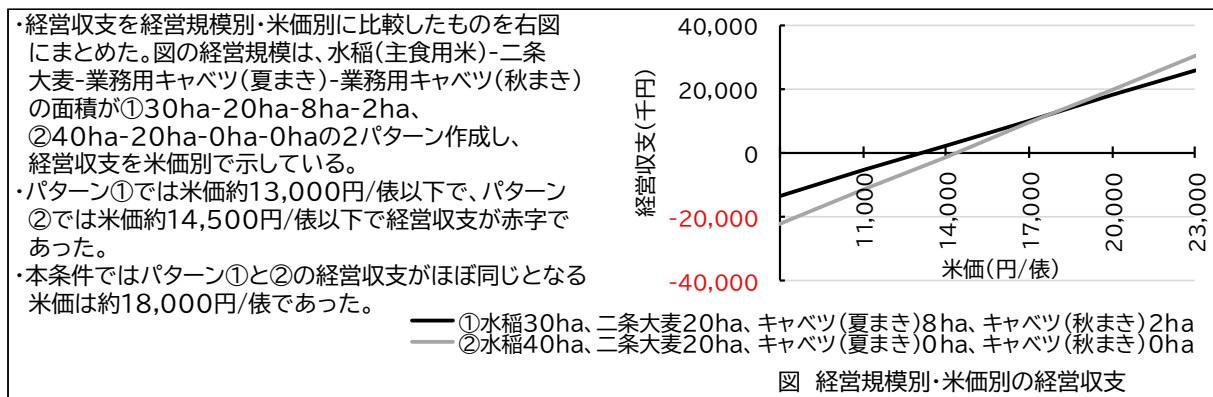


図1 水田作における新品目・新事業導入経営モデルの収益性評価(モデルより抜粋)

経営試算【キャベツ導入モデル】

作目・規模の設定

	品目 (リストから選択)	面積 (ha)
品目①	水稻(平地)	30
品目②	二条大麦	20
品目③	業務用キャベツ(夏まき)	8
品目④	業務用キャベツ(秋まき)	2
品目⑤	-	
品目⑥	-	

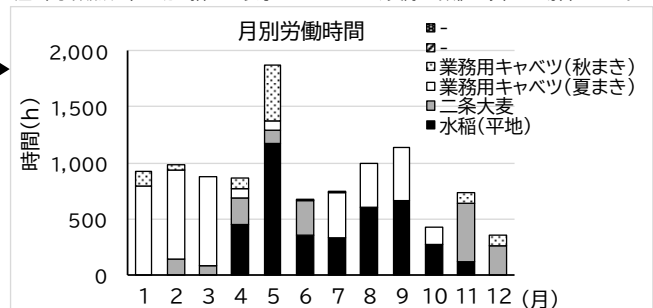
試算に用いる数値

収量 (kg)	単価 (円/kg)	生産費 (円/10a)	補助金 (円/10a)
525	283	54,774	0
420	124	35,390	42,141
6,000	58	207,705	10,000
6,000	58	207,705	10,000
0	0	0	0
0	0	0	0

注1) 上表には自動で数値が入るが、数値は変更可能。

注2) 小数点以下を切り捨てて表示しているため、実際の数値と異なる場合がある。

図2 水田作における新品目・新事業導入経営モデルの経営試算ツール(入力画面より抜粋)



[その他]

研究課題名：米価低迷下における高収益水田作営農モデルの策定

予算区分・研究期間：県単・令5～7年度

研究担当者：中島舞、河田員宏